

くらしの
相談など、
いつでも
お気軽に

日本共産党 武蔵野市議団ニュース

2008年4月27日No.100

《連絡先》

梶 雅子 47-9391

橋本しげき 36-3110

発行 日本共産党武蔵野市議団 Tel 60-1888 fax 51-9485

「後期高齢者医療制度」に広がる怒りの声

市役所に通知到達後の4月2日以降毎日100件近くの抗議と問い合わせの電話殺到

4月から始まった「後期高齢者医療制度」、マスメディアも「『長寿医療制度』は史上最悪の国家犯罪だ」（『サンデー毎日』）と特集を組むなど、国民の大きな怒りが広がっています。20日付の『朝日新聞』の世論調査では、福田内閣の支持率が25%に急落し、「後期高齢者医療制度」を「評価しない」という国民が、71%にもものぼっています。15日には保険料の年金からの天引きが開始され、さらなる怒りの声が上がっています。

舛添厚生労働大臣は、「7～8割の人は保険料が下がる」と言っていました。しかし、国会で日本共産党の小池晃参議院議員が、国保税よりも高くなっている具体的事実を示して追及したところ、自身の発言について説明できなくなり、「正確なところはわからない」と根拠のないことを認めました。

長寿を祝える社会にするためにも、この制度はやめさせるしかありません。日本共産党は、他の野党と共同して、「後期高齢者医療制度」を廃止する法案を国会に提出しています。また、日本共産党は、「後期高齢者医療制度を中止し、廃止を求める請願署名」に取り組んでいます。すでに全国で500万筆以上もの署名が集まっています。怒りの世論をさらに広げて、中止・廃止させましょう。



JR 武蔵境駅頭で後期高齢者医療制度の廃止を求める宣伝をする小泉たみじ衆院東京18区予定候補と梶雅子、橋本しげき市議、本間まさよ党市委員長ら。

5月の無料法律相談

5月13日（火）午後1時30分より

* 日本共産党市議会議員控室

* 各議員まで予約を

* 武蔵野法律事務所の

弁護士が相談にのります。

【毎月第2火曜日が法律相談日です】